

## 世界最高水準のマテリアル研究を支える研究志向型人材育成フェローシッププログラム (寺田寅彦フェローシッププログラム) 修了要件

- 1) 寺田寅彦フェローシッププログラム履修者用Aim-Highプログラムを修了すること。
- 2) 大学院教養科目「研究の最前線と知の統合」1単位を修得すること。
- 3) PROG (プログ) テストを受験すること。
- 4) 博士後期課程1年半終了時に中間審査を受けること。

### ● 寺田寅彦フェローシッププログラム履修者用Aim-Highプログラム修了要件

寺田寅彦フェローシップに採用されたものは、博士後期課程1年次より当Aim-Highプログラムに入り、研究者養成コースか、産学協働教育コースのいずれかに所属するものとする。必修科目を博士前期課程に履修済みの場合は、その単位で修得を認定する。

#### ➤ **研究者養成コース**

- 1) 学内インターンシップを実施すること。
- 2) 海外留学を実施すること。
- 3) IJEPプログラムの以下の2科目の単位を修得すること。
  - Current Science and Technology in Japan II (日本の先端科学II) 2単位
  - English for Science and Technology (科学技術英語特論) 2単位

注) 学内インターンシップ実施報告書および海外留学実施報告書は、実施後1ヶ月程度を目処に提出すること。

#### ➤ **産学協働教育コース**

- 1) 訪問型共同研究あるいは滞在型共同研究を実施すること。
- 2) 大学院教養教育科目マネジメント概論の次の1科目の単位を修得すること。
  - MOT 概論・基礎編 1単位イノベーションリーダー育成プログラム履修者は当該プログラムのMOT概論・基礎編の単位をもって認定する。

注) 共同研究実施報告書は、実施後1ヶ月程度を目処に提出すること。

※修了要件を満たした者は、「寺田寅彦フェローシッププログラム修了認定」を受けることができる。